

11月は児童虐待防止推進月間です!!

すべての子どもが 笑顔で暮らせる社会に

～重大な児童虐待ゼロをめざしています～

近年、虐待により子どもの尊い命が奪われる事件が後を絶たず、深刻な社会問題になっています。

虐待を未然に防ぐためには、周囲の大人が見守り、子どもが出すSOSに気づくことが大切です。

子育ての悩みや気になる子どもに関する相談は以下の相談機関にご連絡ください。(秘密は厳守します。)

ひとりで悩まないで 専門家にご相談ください

(保健師、保育士、子育てコンシェルジュ、
家庭児童相談員、児童福祉司、
スクールソーシャルワーカー等)

- ✿ 子どもがいうことを聞かない
- ✿ イライラして子どもを叩いたり、どなってしまう
- ✿ 赤ちゃんがなんで泣いているのかわからなくてつらい
- ✿ 子どもの発達、問題行動が気になる
- ✿ 子どもにどうかかわったらいいかかわらない など

相談機関

大正区子育て支援室
(保健福祉課 33番窓口)

☎06-4394-9109

相談日時: 月～金(祝日・休日を除く)
9:00～17:30

大阪市中央こども相談センター
☎06-4301-3100

相談日時: 月～金(祝日・休日を除く)
9:00～17:30

大阪市児童虐待ホットライン
☎0120-01-7285
(まずは一報 なにわっ子)

相談日時: 24時間365日相談可能・
通話料無料

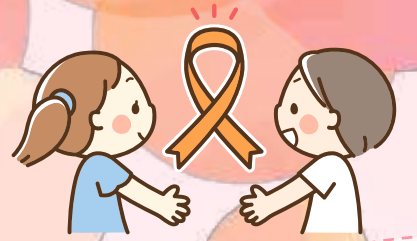
児童相談所虐待対応ダイヤル
☎189(いちばやく)

※一部のIP電話からはつながりません

相談日時: 24時間365日相談可能・
通話料無料

大阪市児童虐待メール相談

児童虐待に関する相談・通告について、電子メールでの相談をお受けしています。



SOS 虐待のサインを みかけたら、迷わず ご相談ください

- ← 子どもの泣き声や大人の怒鳴り声が聞こえる
- ← 不自然な傷やあざを見かけた
- ← 子どもが車内に置き去りにされている
- ← 夜遅くまで遊び、家に帰らない
- ← 衣服や体がいつも汚れている
- ← 幼い子どもだけを家において外出する
- ← ヤングケアラーかもしれない など

※「ヤングケアラー」とは・・・

本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと

『愛の鞭ゼロ作戦』

脳画像の研究により、子ども時代に辛い体験をした人は脳に様々な変化が生じていることが報告されています。親は「愛のムチ」のつもりでも、子どもには目に見えない大きな影響を与えているかもしれないのです。

豆知識



問合せ | 子育て支援室 3階33番 ☎ 06-4394-9109

大正消防署 開放デー 2024

日時 12月1日(日)
10:00～12:30
(12:00受付終了)

場所 大正消防署
(小林東3-5-16)

イベント内容



はしご車乗車や煙中避難などの体験を通じて、災害への日頃のそなえを考えるイベントとなっています。これら以外にも、スタンプラリーや避難所疑似体験などのブースをご用意しています。大正区住みます芸人「玄武(げんぶ)」も参加します。皆様のご来場お待ちしております。

大正消防署開放デー時間割表

		10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30
1階・ガレージ	① 水消火器を使用した初期消火体験	→	→	→	→	→	→
	② 煙テントによる煙中避難体験	→	→	→	→	→	→
	③ はしご車乗車体験【事前申込制】	→	→	→	→	→	→
	④ 消防車両等の展示	→	→	→	→	→	→
	⑤ ミニ消防車と写真撮影(消防服着装可能)	→	→	→	→	→	→
	⑥ 起震車を用いた地震体験	→	→	→	→	→	→
	⑦ 丸太切り競争	→	→	→	→	→	→
	⑧ 消防隊による訓練展示	→	→	→	→	→	→
	⑨ 防火図画展	→	→	→	→	→	→
5階講堂	⑩ ジュニアレスキューチャレンジ	→	→	→	→	→	→
	⑪ 消防署員と綱引き対決	→	→	→	→	→	→
	⑫ 避難所疑似体験	→	→	→	→	→	→

●はしご車乗車体験

申込方法 インターネット

申込期間 11月1日(金)から11月15日(金)まで

※ただし、応募者多数の場合は抽選となります。

申込はこちら▶



イベントの詳細はこちら▶



問合せ | 大正消防署 予防担当 ☎ 06-6552-0119